



# Wakate News Letter vol. 11

2009. 6. 4 発行

## 1. 活動報告

### 1) セミナー (09年5月)

#### ▽ 若手イニシアティブセミナー

#### 第24回

日時：2009年5月12日(火) 15:00-16:30

演者：大綱英生 博士 (Department of Neurobiology and Anatomy,  
University of Utah, USA)

演題：ゼブラフィッシュ視覚システムの多次元計測

会場：総合研究棟D棟1階 115室

世話人：丹羽隆介

#### 第25回

日時：2009年5月12日(火) 19:00-20:00

演者：Dr. Allen P. Minton (NIH)

演題：How Biochemistry *in vitro* Can Differ From Biochemistry *in vivo*

会場：総合研究棟D311室

世話人：Hall Damien

#### 第26回

日時：2009年5月13日(水) 19:00-20:00

演者：Dr. Allen P. Minton (NIH)

演題：Detection and quantitative characterization of protein-protein interactions  
in highly concentrated solutions

会場：総合研究棟D311室

世話人：Hall Damien

#### 第27回

日時：2009年5月28日(木) 19:00-20:00

演者：笹原健二 博士 (神戸大学大学院 医学研究科)

演題：AMYLOID FORMATION FROM IAPP PEPTIDE AND LIPID  
MEMBRANE: MECHANISMS OF AMYLOID ASSEMBLY  
AND MEMBRANE DESTRUCTION

会場：総合研究棟D311室

世話人：Hall Damien

### 2) 業績 (09年5月)

#### <原著論文>

Cubero, B., Nakagawa, Y., Jiang, X., Miura, K., Li, F., Raghothama, K.G., Bressan, R.A., Hasegawa, P.M., & Pardo, J.M. (2009) The phosphate transporter PHT4;6 is a determinant of salt tolerance that is localized to the golgi apparatus of Arabidopsis. *Mol. Plant* 2: 535-552 (2009)

#### <学会発表>

Kazumasa Hada, Hiroshi Hasegawa, Yasunori Kanaho, Ryusuke Niwa

Identification and characterization of novel heterochronic genes involved in the let-7 microRNA-dependent developmental timing pathway in *Caenorhabditis elegans* (ポスター発表)

日本発生生物学会第42回大会

日時：平成21年5月28日(木) ~31日(日)

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

Takuji Yoshiyama, Kazumasa Hada, Sora Enya, Yasunori Sasakura, Kensuke Shiomi, Hiroshi Kataoka and Ryusuke Niwa

Neverland, an evolutionarily conserved Rieske-type family of proteins, is essential for steroid hormone biosynthesis and regulating cholesterol metabolism during development (ポスター発表)

日本発生生物学会第42回大会

日時：平成21年5月28日(木) ~31日(日)

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

#### <招待講演>

##### 西丸広史

第3回 生理学研究所「Motor Control 研究会」

演題：「遺伝子改変マウスを用いた運動制御の研究の今後の展開」

日時：平成21年5月29日(金)

場所：自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター (OCC)

### 3) 若手運営調整委員会よりお知らせ

#### ○ 若手分子医学クラスシリーズ記録 (5月)

▽分子・細胞医学クラス (担当：長谷川潤)

第3回 5/9

- Transcriptional coactivator PGC-1 $\alpha$  integrates the mammalian clock and energy metabolism (Nature)
- Messenger RNA targeting to endoplasmic reticulum stress signaling sites (Nature)
- Infection by Tubercular Mycobacteria Is Spread by Nonlytic Ejection from Their Amoeba Hosts (Science)

第4回 5/30

- Bacteria hijack integrin-linked kinase to stabilize focal adhesions and block cell detachment (Nature)
- Schwann cells expressing dismutase active mutant SOD1 unexpectedly

slow disease progression in ALS mice (Proc Natl Acad Sci)

- Naturally occurring regulatory dendritic cells regulate murine cutaneous chronic graft-versus-host disease (Blood)

今後の予定

6/6、6/13、6/19、7/4、7/11、7/18、7/25

▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

第2回 5/9

- pRb and Control of the Cell Cycle Clock

第3回 5/30

- p53 and Apoptosis: Master Guardian and Executioner

今後の予定

6/6、6/13、6/20、6/27、7/11、7/18、7/25

▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

第3回 5/16

- Identifying Bad Experiments: Simple models can save you time

第4回 5/23

- Using Models to Extract Information from Data

第5回 5/30

- Random Walks in Biology: Stochastic Processes

今後の予定

6/6

2. スケジュール (09年6月)

4日(木) 11:00~12:00

振興調整費合同会議 @総合研究棟D-115

9日(火) 11:00~

筑波大学戦略イニシアティブ(S) 報告会

30日(火) 13:30~16:00

平成21年度採択大学間連絡会

3. 事務連絡

○ 科学技術振興機構ヒアリング

平成21年5月26日(火) 15:00~総合研究棟D311に於いて  
JSTプログラムオフィサーのヒアリングがあった。

(概略は以下のとおり)

- ミッションステートメントが達成していない場合は、評価がCとなり研究費が80%以下に減額される。
- 中間評価スケジュール  
6月19日(金): 中間評価報告書の締切り (JST)  
7月末: 中間評価報告書の修正  
9月: 評価委員による書類審査  
10月: ヒアリング
- 若手教員の研究成果(論文、外部資金獲得等)については、一般の若手教員との比較を記載すべき。
- ヒアリングには、学長も参加し意見を述べてもらおうと良い。
- 本プログラム終了後、戦略イニシアティブ推進機構が、全体のコントロールをどのようにするか機能するかを記載すべき。

○ 平成21年度採択大学間連絡会

日時: 平成21年6月30日(火) 13:30~16:00

場所: 科学技術振興機構 JST ホール

出席者: 筑波大学副学長 赤平 昌文

生命環境科学研究科教授 白岩 善博

人間総合科学研究科教授 渋谷 彰

研究推進部研究企画課長補佐 浅野 定雄

戦略イニシアティブ推進機構推進係長 松崎 広好

研究推進部研究企画連携契約係 大貫 康司

若手支援室 岩佐 峯男

○ 本年度の夏季一斉休業について

1. 一斉休業日

平成21年8月13日(木)・14日(金)

2. 趣旨等

連続した休暇等を確保し、職員の健康増進・家庭生活の充実、省エネルギー及びCO<sub>2</sub>排出削減に資するため、附属病院を除く全組織で実施します。

3. 一斉休業日の取扱い

一斉休業期間中は、附属病院を除き、原則、土曜日及び日曜日などの休日と同じ業務体制となります。電気、水道、ネットワークなどは停止しませんが、集中冷房運転は停止されます。

4. 一斉休業日の休暇の取扱い

常勤職員については一斉休業日の2日を特別休暇として、非常勤職員については勤務時間に応じた有給の休暇として取り扱うこととします。

なお、特別休暇及び有給の休暇は、一斉休業に限って付与されるものであり、原則、後日取得できるものではありません。

ただし、業務の都合により当該日にやむを得ず業務を行う必要がある場合については、当該日に相当する日数を特別休暇又は有給の休暇として取得するものとします。

5. 附属病院における取扱い

附属病院においては、業務の都合上一斉休業を実施できないため、原則として平成21年7月から9月までの期間に、常勤職員については、従来の夏季の特別休暇(3日)に加え2日の特別休暇を付与することとなります。非常勤職員については、一斉休業を実施する当該日に勤務が予定されている場合には、勤務が予定されている日数(暦日)の有給の休暇が付与されます。

○ 新型インフルエンザ情報

- 学生及び教職員の皆さんへ「感染発生地域への対応等について」(筑波大学ホームページが2009.06.03に更新されました。)

<http://www.tsukuba.ac.jp/topics/20090512190119.html>

感染発生地域への対応等には、引き続きご注意ください。

Wakate News Letter vol10 [平成21年6月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

\*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先: 若手支援室

担当 根本 nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp